

平成 28 年度埼玉県オハイオ州スカラシップ
機械工学インターンシップコース 9月レポート

「活気ある日々」

慌ただしかった8月を終え、9月に入りました。今月は現地での運転にも慣れてきたので、遠出をする機会が増えました。なんと片道約8時間の道のりを運転して、ナイアガラにも行ってきました。今回のレポートでは、僕がどこに行って何をしたのかについて、またインターンシップでの新展開を伝えたいと思います。

コロンバスでのライブ

フィンドレーから車で約2時間の距離に位置し、オハイオ州の州都でもあるコロンバスに行ってきました。目的はライブを観るためです。5組のアーティストが出演したライブなのですが、このライブの目玉はCHVRCHESです。最初は地元のローカルバンドから始まり、様々なジャンルのアーティストが登場し、最後にCHVRCHESが登場しました。観客の楽しみ方は人それぞれで、激しく踊りだす人や、おとなしく見ている人、ひたすらピザを食べ、ビールを飲む人など、とにかく自由で開放的な空間でした。



ライブ会場の様子

Toledo Zoo

大学主催の Toledo Zoo ツアーに行きました。Toledo Zoo はフィンドレーから 1 時間ほど離れた場所にある動物園で、多くの種類の動物を保有し、水族館も併設しています。運が悪いことに当日は雨だったので、水族館などの屋内施設を中心に回りました。

個人的に動物には、あまり興味はないのですが、英語表記の動物の名前を見て回るのに面白さを感じました。



水族館

インターンシップでの新展開

8 月に行くたびに、違う担当者の下で異なる作業を行っていたのですが、今月の最初の出勤日に、NBO から課題を提示され、これからは、この課題に取り組むことになりました。

その課題は切削マシン内部の動作を GoPro という小型カメラを用いて撮影し、その映像などをもとに機械毎の稼働状況を資料にまとめ、分析するというものです。

カメラの配置には試行錯誤させられましたが、工具と加工部がしっかり写るような位置にカメラを取り付けることができました。今は機械内部の撮影を継続しつつ 1 台目の機械の資料作成に取り組んでいるところです。



カメラの取り付け作業の様子